

令和元(2019)年度 基盤研究 (S) 審査結果の所見

研究課題名	発展方程式における系統的形状解析及び漸近解析
研究代表者	石毛 和弘 (東京大学・大学院数理科学研究科・教授) ※令和元(2019)年7月末現在
研究期間	令和元(2019)年度～令和5(2023)年度
科学研究費委員会審査・評価第二部会における所見	<p>本研究は、発展方程式やその系の解の漸近解析及び形状解析を主題とし、拡散現象に関連した偏微分方程式の解の定性的性質に関する研究手法の深化及び未開拓問題の発見・解明を目指すものである。</p> <p>本研究によって、高階の偏微分方程式の漸近解析理論や発展方程式系の解の冪凹性解析などの未開拓分野に対し、カルタン・アダマール多様体や動的境界条件への一般化、重要な不等式の精密化など、独自の観点から系統的に研究が進むことにより、非線形現象の数学的理解を一層深める創造的な研究成果が期待される。</p>